

学校経営の理念

個のよさが 響き合い 輝く 相信相愛の明るい学校
～「かかわり」と「見届け」を基盤とした教育の実践～

令和5年度学校経営ビジョン

石井十次先生の教えが息づく地域の実態を踏まえ、全職員が家庭・地域と連携を図りながら学教教育目標の具現化に向けた組織として教育力を結集する。さらに、「かかわり」と「見届け」を基盤とした教育の実践に努め、“個のよさが 響き合い 輝く 相信相愛の明るい学校づくり”を推進しながら「生きて働く知識・技能」を習得し、未知の状況にも対応する思考力・表現力及び実践力等を身に付け、学びに向かう力・人間性を備えた、健康で、笑顔と感謝のあふれる明るい児童の育成をめざす。

学校の教育目標

進んで学び 心豊かで 元気な児童の育成

めざす学校像

- 明るく伸びゆく学校
- いきいきとした活力ある学校
- 美しく花いっぱい学校

めざす児童像

- 進んで学ぶ子
- 心豊かな子
- 元気な子

めざす教師像

- 教育に情熱を傾ける教師
- 指導力の向上に努める教師
- 見つめ、褒め、励ます教師

めざす保護者像

- 子どもと共に学ぶ保護者
- 厳しく躰けて育てる保護者
- 心に寄り添い伸ばす保護者

重点目標

重点目標1
確かな学力の定着

重点目標2
心の教育の充実

重点目標3
たくましい心身の育成

重点目標4
学校・家庭・地域社会との連携

重点目標達成に向けての実践事項

確かな学力の定着

- 日常授業の工夫・改善
 - ・ 個人思考を深めていくための学び合いの位置づけとアウトプットを意識した授業構築
 - ★ ICT 活用の日常化と子ども主体の学び
- 基礎的・基本的な学習内容の定着
 - ★ 個別最適な学びを実現する自由進度学習の導入準備
 - ・ 「かがやきタイム」を活用した徹底指導
 - ・ 読書活動の推進
- 特別支援教育の充実
 - ・ 迅速なケース会議の実施
 - ★ 取り出し指導等の工夫
 - ・ 外部関係諸機関等の積極的活用
- 一貫教育の推進と外部との連携
 - ・ 穂北中、穂北小との連携
 - ・ 妻高校、宮崎大学との連携

心の教育の充実

- 基本的な生活習慣の定着
 - ・ あいさつ(会釈)の励行
 - ・ 気持ちのよい返事
 - ・ 場に応じた言葉遣い
 - ・ 履物、雑巾の整理整頓
 - ・ 清掃活動による心磨き
- いじめのない学校づくり
 - ★ 全教師が全児童に「かかわる」「見届ける」
 - ・ 週1回のこころタイムの実施
 - ・ 学期1回の教育相談の充実
 - ・ 相手を思いやった言葉遣い
 - ・ 人権教育及び研修の工夫
- 規範意識・安全意識の向上
 - ★ 登下校指導の徹底(集団登下校)
 - ・ 交通安全及び防災教育の充実
 - ・ 非常時における主体的な判断

たくましい心身の育成

- 基礎体力の向上
 - ・ 系統性をもたせた体育科授業と児童の活動時間の確保
 - ・ 体カテストの結果を受けた指導及び個別支援の充実
 - ・ 外遊びの習慣化
- 健康教育の充実
 - ・ 基本的な生活習慣の定着(「すくすくウィーク」の設定)
 - ・ 立腰指導の徹底
 - ★ マスク着用、手洗い、消毒、換気の徹底
 - ・ 食育指導の推進
 - ・ 感染症に対する意識の向上
- 校内安全教育の充実
 - ★ 定期的な安全点検の徹底
 - ・ けがの予防

学校・家庭・地域社会との連携

- ★ 家庭及び友愛園における家庭学習の充実(タブレットの活用による学びの接続化)
 - ・ みどりの少年団による地域への貢献(通学路クリーン活動等)
 - ・ 友愛園や地域との連携、地域の福祉施設(菜花園)や保育園や保護者との計画的な交流(生活科、総合的な時間、クラブ活動)